

平成31年度のまちづくり

重点事業

- ① 子育てしやすいまちづくり 1
- ② 災害に強いまちづくり 3

その他特徴的な事業

- ① 教育環境の充実 5
- ② 高齢者が住みやすい地域づくり 6
- ③ 元気な農業の実現 7
- ④ 生活基盤の整備 8
- ⑤ 協働と読書意欲向上のとりくみ 9
- ・ 筑後市保育士等確保支援事業 資料 10



筑後市PRキャラクター はね丸



筑後市PRキャラクター ハネコ

筑 後 市

① 子育てしやすいまちづくり

重点事業

1. 主な事業

- (1) 保育士等確保支援事業 「新規」
- (2) 筑後保育所施設整備事業 「新規」
- (3) 不妊治療費助成事業 「新規」
- (4) 風しん対策事業 「新規」

2. ねらい

- (1) 保育ニーズに対応するため、幼児教育の無償化を着実に推進するとともに、安定的な待機児童の解消に向けて、保育を支える保育士等を確保するための保育士等支援を行います。
- (2) 昭和51年4月に開所した筑後保育所は老朽化が著しいため、児童の安全かつ健全な保育のために園舎建て替へと、駐車場不足の解消を行います。
- (3) 不妊治療に要する費用の助成を行うことにより、経済的負担を軽減し、安心して生み育てることができる環境をつくります。
- (4) 風しんの感染拡大を防ぎます。

3. 内容

- (1) 保育士等確保支援事業
新卒保育士、潜在保育士、放課後児童支援員等、それぞれのニーズに応じた「10種類の支援パッケージ」を創設します。

【支援パッケージの内容】・・・P10 資料を参照

- 1) 保育士就職支援事業
- 2) 保育士奨学金返還支援事業
- 3) 保育士家賃助成事業
- 4) 保育士養成自主実習支援事業



保育風景
「大きなカブ」



「筑後保育所」
昭和51年4月開所

- 5) 保育施設PR事業 6) 保育士保育料助成事業
- 7) 保育士育休復帰支援事業 8) 保育士等スキルアップ自主研修支援事業
- 9) 保育士等人材バンク事業 10) 子どもたちへの保育士魅力啓発事業

(2) 筑後保育所施設整備事業

園舎建て替え及び駐車場確保に必要な土地の購入を行います。

(3) 不妊治療費助成事業

「特定不妊治療」及び「男性不妊治療」に対し、福岡県が実施する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」に上乗せして、助成を行います。

(4) 風しん対策事業

これまで、予防接種法に基づき風しんの予防接種を受ける機会がなく、他の世代に比べて抗体保有率が低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、抗体検査を実施し、抗体価が低い人に、法に基づき予防接種を実施します。

4. 予算額 5, 118万円

- (1) 保育士等確保支援事業 524万円
- (2) 筑後保育所施設整備事業 3, 626万円
- (3) 不妊治療費助成事業 500万円
- (4) 風しん対策事業 468万円

5. 担当課

子育て支援課、健康づくり課



② 災害に強いまちづくり

重点事業

1. 主な事業

- (1) 防災体制強化事業
- (2) ブロック塀撤去費用助成事業 「新規」
- (3) 防災重点ため池事業 「新規」
- (4) 公共施設耐震化事業
- (5) 庁舎建設基金設置 「新規」

2. ねらい

近年多発している地震や豪雨など大規模災害対応への機能強化を図るため、各小学校区自主防災組織の充実・強化を支援するとともに、災害発生時に配慮が必要な市民や施設に対する支援の推進を行います。

また、大規模災害時の被害を少しでも減らすため、ため池堤防の耐震診断調査やサザンクス筑後など公共施設の耐震化を実施するとともに、老朽化している市役所本庁舎建て替えのための基金積立を始めるなど、災害に強いまちづくりを進めていきます。

3. 内容

- (1) 自主防災組織の充実強化を支援するため、防災士養成を引続き実施するとともに、災害時避難行動要支援者の登録促進、浸水想定区域内にある要配慮者利用施設（児童施設、高齢者施設、障害者施設等）の個別避難行動計画作成及び避難訓練を支援します。また、防災拠点として整備を進めてきた北部交流センター（チクロス）が全面開業することから、地震と大雨が同時に発生することを想定した総合防災訓練を実施します。
- (2) 通学路や避難路等に面した危険度の高いブロック塀について、撤去費用の



《高齢者施設での避難訓練》



《水道管復旧訓練の様子》



《通学路沿いのブロック塀》

一部助成を新たに行います。

(3) 災害時に筑後市に影響のある 12 か所のため池が「防災重点ため池」として指定を受けることから、耐震診断調査を実施し、堤防が決壊した場合を想定したハザードマップの作成を行います。

(4) 平成 30 年度に引続き本庁舎の耐震改修工事を実施するとともに、北別館、西別館については耐震診断調査を実施します。また、サザンクス筑後大ホール天井の落下防止ネットの設置、中央公民館（サンコア）軽運動室の天井落下防止等の改修を行います。

(5) 築 60 年以上経過している本庁舎は老朽化が顕著なため、将来の建替えのための建設基金を設置します。平成 31 年度は他基金からの繰入れ等を行い、今後概ね 10 年で合計 25 億円の積立てを目指します。

4. 予算額 18億6,557万円

- | | |
|-------------------|-----------|
| (1) 防災体制強化事業 | 724万円 |
| (2) ブロック塀撤去費用助成事業 | 109万円 |
| (3) 防災重点ため池事業 | 2,910万円 |
| (4) 公共施設耐震化事業 | 2億2,814万円 |

| | |
|----------|---------|
| ・本庁舎 | 1億541万円 |
| ・北・西別館 | 603万円 |
| ・教育研究所 | 1,170万円 |
| ・サザンクス筑後 | 5,942万円 |
| ・中央公民館 | 4,558万円 |

- (5) 庁舎建設基金設置 16億0,000万円
(他基金から 15 億円、一般財源からの捻出 1 億円)

5. 担当課

防災安全課、水路課、契約管財課、学校教育課、社会教育課、財政課



《耐震調査予定のため池》※一部



《耐震改修工事中の市役所本庁舎》



《崩落した天井》※他自治体事例

その他特徴的な事業

① 教育環境の充実

1. 主な事業

- (1) 少人数学級編制事業
- (2) 外国語指導助手配置事業
- (3) 防犯カメラ設置事業

2. ねらい

小学校における少人数学級編制を実施することで、児童の実態に応じたきめ細かな学習指導や生徒指導を行い、「生き抜く力」の育成を目指します。また、施設設備の改善により、児童生徒にとって安心・安全な教育環境の実現を図ります。

3. 内容

- (1) 全小学校全学級において、きめ細かな指導が行えるよう少人数学級（35人以下学級）編制実施のために教員を配置します。
- (2) 教育大綱に謳われている「新たな価値を創造する人材やグローバル人材等の養成を目指す」ための施策の1つとして、外国語の授業を行う教員の支援のため民間企業より外国語指導助手（ALT）を3人配置します。
- (3) 学校内への不審者の侵入等を抑止し、児童・生徒の安全を確保するため、防犯カメラを前倒して未設置校（小学校8校）に設置します。

4. 予算額 6, 821万円

- | | |
|-----------------|----------|
| (1) 少人数学級編制事業 | 4, 828万円 |
| (2) 外国語指導助手配置事業 | 1, 525万円 |
| (3) 防犯カメラ設置事業 | 468万円 |

5. 担当課

学校教育課



《英語授業の様子》



《防犯カメラの設置及び表示例》

② 高齢者が住みやすい地域づくり

1. 主な事業

- (1) 地域介護予防活動支援事業
- (2) 生活支援体制整備事業
- (3) 住民検診及び保健指導

2. ねらい

高齢者が社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営み、できる限り住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう、若い人も含めたささえ合いのまちづくりを推進します。

3. 内容

- (1) 公民館等地域で実施する地域デイサービス、地域さんかく塾やサロンなどの地域介護予防活動を支援します。
- (2) 生活支援コーディネーター及び協議体を設置し、地域課題の解決やささえ合いの地域づくりに向け、地域の担い手の養成や地域資源の開発及びネットワークづくりを進めます。
- (3) 要介護の原因となる脳卒中など生活習慣病の発症・重症化予防のために特定健診や保健指導を、病気の早期発見・早期治療を目的に各種がん検診、結核検診などを行います。

4. 予算額 1億2,992万円

- | | |
|------------------|---------|
| (1) 地域介護予防活動支援事業 | 1,700万円 |
| (2) 生活支援体制整備事業 | 2,704万円 |
| (3) 住民検診及び保健指導 | 8,588万円 |

5. 担当課

高齢者支援課、地域包括支援センター、健康づくり課

《地域デイサービスの様子》



③ 元気な農業の実現

1. 主な事業

- (1) 水田農業担い手機械導入支援事業
- (2) 活力ある高収益型園芸産地育成事業
- (3) ちっごの元気な農業を担う新規就農者支援事業

2. ねらい

農業の持続と発展を図るため、水田農業の担い手である農事組合法人等への機械導入支援、施設園芸及び特産品目の栽培施設や機械の導入・整備を支援し、農業所得の増大を図ります。また、経営が安定しない新規就農者を支援することで、定着と経営の持続を図ります。

3. 内容

- (1) 水田農業の担い手である農事組合法人、個人認定農業者のコンバインやトラクターなど大型農業機械の導入費用の一部を助成します。
- (2) 施設園芸、特産品目を生産する認定農業者などが整備する栽培施設、機械の新設や補修にかかる費用の一部を助成します。
- (3) 一定の要件を満たす新規就農者に対して、国からの交付金を活用して交付金を最大5年間給付します。併せて、JA就農支援センター又は市内先進農家での研修終了後、市内で新規就農した際に、30万円を支給します。

4. 予算額 1億4,671万円

- | | |
|---------------------------|---------|
| (1) 水田農業担い手機械導入支援事業 | 1,905万円 |
| (2) 活力ある高収益型園芸産地育成事業 | 8,911万円 |
| (3) ちっごの元気な農業を担う新規就農者支援事業 | 3,855万円 |

5. 担当課

農政課

《農事組合法人が
導入した大豆専用コンバイン》



《個人認定農業者が
新設した花きのハウス》



《新規就農者合同研修会》



④ 生活基盤の整備

1. 主な事業

- (1) 道路や橋梁の維持補修
- (2) 道路の新設改良、交通安全対策
- (3) 河川や水路等の改良

2. ねらい

道路や水路などの生活基盤となる施設の整備や維持保全を行うことで、安全で快適な住みよいまちづくりを目指します。また、交通ネットワーク構築のため幹線道路の整備を行い、交通利便性の向上と地域の活性化を図ります。

3. 内容

- (1) 車や自転車、歩行者などが安全に通行できるように、老朽化した舗装や側溝の補修工事を行います。また、快適な道路空間を保持するため街路樹の剪定・消毒、街路灯の更新を行います。
- (2) 道路新設改良事業として、欠塚新溝線や蔵敷水田線などの幹線道路の整備を継続して行います。また、市道を安全に利用できるように、区画線や道路反射鏡・防護柵等の新設や更新を行います。
- (3) 出水期の浸水被害の軽減等のために、市営河川城崎川の河川改良事業や、中折地地区などの水路改良事業を行います。

4. 予算額 9億 878万円

- | | |
|---------------------|-----------|
| (1) 道路、橋梁維持管理事業 | 1億6,350万円 |
| (2) 道路新設改良、交通安全対策事業 | 3億8,370万円 |
| (3) 河川や水路等の改良事業 | 3億6,158万円 |

5. 担当課

道路課、水路課

《整備後の幹線道路》



《整備後の生活道路》



《整備後の前津地区水路》



⑤ 協働と読書意欲向上のとりくみ

1. 主な事業

(1) 校区コミュニティ協議会支援事業

(2) 読書推進事業

「新規」

2. ねらい

(1) 地域課題の解決や地域活性化を図る為、小学校区単位で地域づくりを行う「校区コミュニティ協議会」への支援を行い、安全で安心な住みよい地域づくりを推進します。

(2) 読書の履歴が通帳に記載され貯金のようにたまっていくことで、市民一人ひとりが「知の財産」を有し、利用者の達成感を刺激することで読書意欲の向上につなげ、読書の推進を図ります。

3. 内容

(1) 地域の実態や課題を把握し、地域活力の維持及び活性化対策を推進するため、地域支援員（集落支援員）を配置する。また、地域課題の解決や活性化を図る為、地域自ら企画、提案、実施する事業に対し事業費を助成します。

(2) 読書記録通帳は金融機関が発行する預金通帳のような小型の冊子で、希望する利用者が一冊ずつ所有し、図書館で図書を借りる毎に貸出日・タイトル等を順次印刷することができます。

4. 予算額 3, 111万円

(1) 校区コミュニティ・地域活動支援事業 2, 974万円

(2) 読書記録通帳システム導入 137万円

5. 担当課

協働推進課、図書館



《役員会の様子》



《通学児童の見守り》



《読書記録通帳のイメージ》

筑後市保育士等確保支援事業（2019－2021）

幼児教育の無償化を着実に推進するとともに、安定的な待機児童（学童保育含む）の解消に向けて、3年間、保育を支える保育士の確保（「ヒト」）に重点的に投資（初年度 約 500万円）。

・・・ 筑後市で現在働いている現役保育士、潜在保育士、新卒保育士、放課後児童支援員等それぞれのニーズに応じた3本の柱ときめ細やかな10種類の支援パッケージを創設し、「**もっと住み続けたい筑後市**」を実現します。

1本目の柱 ▶ 筑後市で働いてみたくなる

- ① 保育士就職支援事業
- ② 保育士奨学金返還支援事業
- ③ 保育士家賃助成事業
- ④ 保育士養成自主実習支援事業
- ⑤ 保育施設PR事業

2本目の柱 ▶ 筑後市で働き続けたいくなる

- ⑥ 保育士保育料助成事業
- ⑦ 保育士育休復帰支援事業
- ⑧ 保育士等スキルアップ自主研修支援事業

3本目の柱 ▶ 市民全体で子育て支援の機運を高める

- ⑨ 保育士等人材バンク事業
- ⑩ 子どもたちへの保育士魅力啓発事業

※ 支援メニュー①②③⑥は、2つまで併用可。他は制限なし。

保育士等確保支援事業（2019-2021） 10種類の支援パッケージ

1本目の柱 筑後市で働いてみたくなる

《それぞれのニーズに応じたきめ細やかな支援パッケージ》

- 現役** ……現役保育士向け **新卒** ……新卒保育士・学生向け
- 潜在** ……潜在保育士向け **放課後** ……放課後児童支援員向け

① 保育士就職支援事業(一時金)

※1年経過後給付

《支援内容》 **新卒** **潜在**

新たに市内の保育施設に勤務する保育士に対し、**年10万円、2年間、一時金を給付(最大20万円/人)**。

② 保育士奨学金返還支援事業

《支援内容》 **新卒** **現役** **潜在**

予算額
初年度 120万円

養成校卒業後3年以内で市内の保育施設に勤務する保育士のうち、貸与型奨学金を利用した保育士に対し、**月額2万円以内、2年間、返還金を補助(最大48万円/人)**。

③ 保育士家賃助成事業

《支援内容》 **新卒** **潜在**

予算額
初年度 120万円

新たに市内の保育施設に勤務する保育士のうち、民間賃貸住宅に居住する保育士に対し、**月額2万円(市外物件は1万円)以内、2年間、家賃を補助(最大48万円/人)**。

個別のニーズに着目し、効果的に経済的負担を軽減することで、筑後市で働きたくなる保育士を着実に確保

④ 保育士養成自主実習支援事業

予算額 30万円

《支援内容》 **新卒**

保育士養成校の学生のうち、市内の保育施設において自主実習を行う者に対し、その必要経費(交通費、宿泊費、検便費、健康診断費用等)について、**3万円以内で補助**。

筑後市の保育施設をまず知ってもらうことで、市内保育施設への就職可能性を広げる

園の様子を見てみたい
が、各園への直接交渉
は敷居が高くて…

⑤ 保育施設PR事業

《支援内容》 **新卒** **潜在**

子育て支援課に各保育施設のPR窓口を常設するとともに、就職希望者向けパンフレットの作成や、予約制で希望保育施設への案内を行うなど、**市が各施設との繋ぎを積極的に実施**。

市が就職希望者と事業者との繋ぎ役になることで、各保育施設のPRを強力にバックアップ

保育士等確保支援事業（2019-2021） 10種類の支援パッケージ

《それぞれのニーズに応じたきめ細やかな支援パッケージ》

現役 .. 現役保育士向け
 新卒 .. 新卒保育士・学生向け
 潜在 .. 潜在保育士向け
 放課後 .. 放課後児童支援員向け

2本目の柱 筑後市で働き続けたいくなる

⑥ 保育士保育料助成事業

《支援内容》

現役

予算額
初年度 180万円

市内の保育施設に勤務する3歳未満の未就学児を持つ保育士に対し、当該未就学児の保育料の半額について、**月1万円以内、1年間、給付(最大12万円/人)**。

⑦ 保育士育休復帰支援事業

《支援内容》

現役

市内の保育施設に勤務する保育士で、産休・育休から復帰する者について、**市内の保育施設の予約(優先)入所を行う制度を創設**。

⑧ 保育士等スキルアップ自主研修支援事業

《支援内容》

現役

放課後

予算額(案)
40万円

市内保育施設に勤務する保育士や放課後児童支援員が、スキルアップのために自費で研修参加をした場合に、当該経費(参加費、資料代、交通費等)について**2万円以内を補助**。

出産・育児に伴う**保育士の離職防止**を図るとともに、やる気のある保育士への積極的支援により、**保育の質の向上**に繋げる

3本目の柱 市民全体で子育て支援の機運を高める

⑨ 保育士等人材バンク事業

《支援内容》

新卒

潜在

放課後

保育士や放課後児童支援員等の有資格者に限らず、資格を有しない場合でも**「筑後市の保育現場で働きたい」という思いを持つ者を登録しマッチング**を行う仕組みを創設。

潜在保育士等の掘り起こしを通じ、筑後市民全体で筑後市の保育を支えるという機運を醸成。

⑩ 子どもたちへの保育士魅力啓発事業

《支援内容》

現役保育士による小中学生への出前講座等を通じ、将来、保育士になりたいと思う子どもたちを増やすため、**保育士という仕事のやりがい・魅力を啓発**する事業を展開。

子どもたちへの種まき施策を通じ、**市内から保育士を目指す学生を増やす**きっかけに繋げる